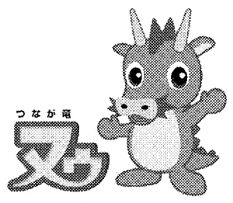
ビジネス戦略拠点

さいたま市

さいたま市



さいたま市PRキャラクター

～優れた立地特性とビジネス環境を
兼ね備えた東日本のゲートウェイ～
SAITAMA CITY、The Gateway to Your Success

企業の皆様と事業活動を
「まもり、まねいて、そだてます」

"「暮らしやすく、活力のある都市として、継続的に成長する環境未来都市の実現」を目指して"

地域活性化総合特別区域
「次世代自動車・スマートエネルギー特区」

電気自動車普及施策
「E-KIZUNA Project」　E-KIZUNA Project
を推進しています

さいたま市環境局環境共生部　環境未来都市推進課
TEL：048-829-1457

スマートグリッド展2012　小間番号SG-25

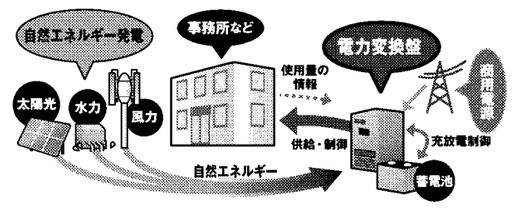
技術の先端を走るさいたま市の企業
さいたま市テクニカルブランド企業
SAITAMA CITY CERTIFIED TECHNOLOGY BRAND COMPANIES

㈱朝日ラバー	㈱アライヘルメット
㈱飯野製作所	㈱エイ・エス・エイ・ピイ
㈱金子製作所	カルソニックカンセイ㈱
クラリオン㈱	㈱弘輝テック
後藤精工㈱	サイエンス㈱
㈱住田光学ガラス	ソフトロニクス㈱
㈱タムロン	㈱テクノスコープ
㈱東京チタニウム	日産ライトトラック㈱
日昭電器㈱	㈱日新化成
日特エンジニアリング㈱	日本サービック㈱
日本ピストンリング㈱	日本電鍍工業㈱
㈱ハーベス	㈱長谷川機械製作所
㈱ベルニクス	ポーライト㈱
ホッカイエムアイシー㈱	八木アンテナ㈱
㈱渡辺製作所	

さいたま市経済局経済部産業展開推進課　TEL：048-829-1349（直通）
http://www.saitamacity-business.jp

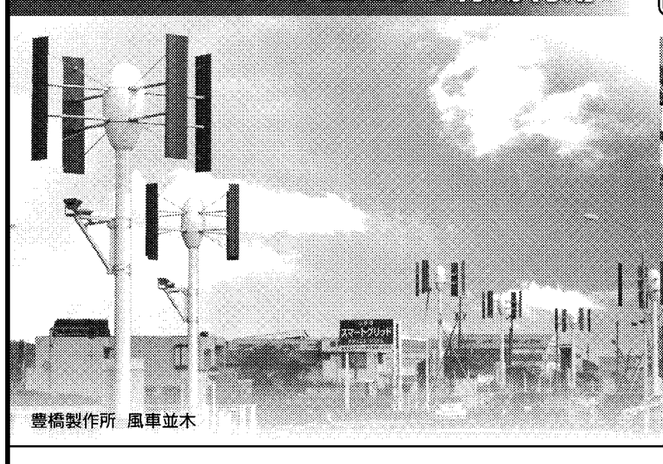
Smart Grid Exhibition 2012
スマートグリッド展2012　東2ホール SG-47
■植物工場・スマートアグリゾーン　東3ホール SA-04
共同出展：イシグロ農材株式会社殿
■Product Innovation Fair（モノづくり革新展）　東3ホール PF-16
上記の3カ所で展示を行います

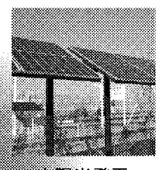
小規模スマートグリッドシステム
ナチュエネ®

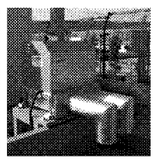


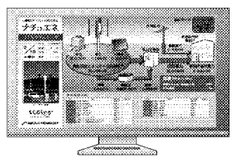
変化する自然エネルギーを自然電力マネジメントシステムにより有効利用！

節電・省エネ　ピークカット　CO_2削減　非常時には独立電源


豊橋製作所　風車並木


太陽光発電


水力発電


リアルタイムモニタ（豊橋製作所内設置）

NEW
バッテリ再生サービス
鉛バッテリをリユースする環境にやさしい新サービスをご紹介いたします！
シンフォニア エンジニアリング 株式会社
システムサービス部　☎03-6911-2074

響いてこそ技術
シンフォニア テクノロジー

シンフォニア テクノロジー 株式会社
社会システム営業部（再生可能エネルギー営業室）
東京本社　☎03-5473-1830　FAX 03-5473-1846
〒105-8564 港区芝大門1-1-30芝NBFタワー

（旧）神鋼電機から社名変更いたしました。

Automotive NEXT Industry Fair 2012

次世代自動車産業展2012

広い視点で捉えた最先端技術が並ぶ

「次世代自動車産業展2012」にはEVなどの環境対応の自動車に関わる技術・製品が集まる。日本を代表する自動車産業は技術革新が進み、環境負荷の低い製品が次々と誕生している。展示会では最先端の情報を紹介する。

日本のモノづくりが結集する自動車産業ではEVの普及が急がれる。EVは運転時にCO_2排出量が抑えられ、環境に適した自動車だからだ。それと同時に、EVの蓄電池は容量が大きく、日中にPVで発電した電力を蓄電し、夜に活用することで、発電の無駄を省き、効率的に活用することができる。また、燃費効率を向上させるため車体の軽量化も進む。それに貢献する素材、部品も多数出展する。

また、次世代ガソリンエンジンやクリーンディーゼルエンジン、水素エンジンなどの環境対応エンジンの関連製品も紹介される。ほかにも、パイプ加工機械工業会のブースでの優れた技術・製品や、自動車の製造技術や高度道路情報システム（ITS）など、展示会場には自動車を広い視点で捉えた最先端の技術が並ぶ。

「先進モビリティ＆ロボットビジネスゾーン」はロボットビジネス推進協議会の会員がサービスロボットを紹介する。今後、実用化の普及が期待されるサービスロボットが産業・研究分野の枠を越えて登場する。

Smart Grid Exhibition 2012

スマートグリッド展2012

今回で3回目を迎える「スマートグリッド展」は過去最大規模で開催する。国内外から関連機器が集まり、新産業の創出と振興を図る。また、「植物工場・スマートアグリゾーン」を新設し、工業と農業を組み合わせた植物工場をスマートグリッドと結びつけて紹介する。

過去最大規模で開催

スマートグリッド展2012のテーマは「スマートコミュニティが実現する未来」。太陽光や風力などの再生可能エネルギーの効率的な発電に貢献する技術・製品や、エネルギーを蓄電し、自動制御して活用する技術・製品なども展示される。電力とうまく使い分けることで、より省エネにつながるガスエネルギーも紹介。部品から最終製品、エネルギーの制御技術、実証事業の最新情報、新製品の発表や実機の展示など、幅広い情報を発信する。

また、植物工場・スマートアグリゾーンではスマートグリッドと連携した省エネ次世代農業を訴求する。

安定した生産を実現する未来の農業として注目されてきた植物工場だが、電力の使用量削減が重要視される昨今、電力を使うと危惧される一面もある。そこで、電力使用量を抑えた照明などの技術・製品を展示。生産性を向上させ、より良い植物工場に貢献する。

そして、展示会の見どころの一つである「スマートコミュニティサミット2012」を開催する。同サミットは5月30、31の両日開催される。主催はNEDOとスマートコミュニティ・アライアンス。

30日10時半からは「新興国等におけるスマートコミュニティとエネルギー制約の克服」と題し、国内外から講師を招き、講演とパネルディスカッションを行う。

31日はラウンドテーブルディスカッションを行う。10時からの午前の部では「都市／再生可能エネルギー」をテーマにオランダ、アイルランド、フランス、中国、シンガポールのプロジェクトを紹介する。ラウンドテーブルで行うディスカッションを聴講者が囲むスタイルで、各地域のプロジェクト専門家の意見交換が間近で見られる。スマートコミュニティサミットはインターネットでライブ中継し、世界に発信する。

6月1日は「第3回スマートグリッドICTセミナー―次世代ICTが拓く『環境先進都市』から『未来情報都市』へ」を開催する。13時半からの基調講演では、経済産業省商務情報政策局情報経済課課長補佐の松田洋平氏が「日本におけるスマートハウス・ビルの実現と関連システムの更なる展開」を講演する。日本IBMとNTTが企業の視点からスマートグリッドとスマートコミュニティーでのICT活用を紹介する。

出展者ワークショップでは、6月1日12時45分から北越工業が「省エネする新世代発電機『VSジェネレータ』」、同日14時から富士通セミコンダクターが「これからのスマートグリッドは半導体技術が決め手」を開催する。

サミット、セミナー、ワークショップは聴講無料。事前登録制で、当日席に空きがあれば聴講可能。

植物工場・スマートアグリゾーン　新設

Empower for new days　新しい時代を元気にします
MEIDEN

明電舎の考える
サステイナブル・グリッド

Smart Grid Exhibition 2012
スマートグリッド展2012 出展します
2012年5月30日（水）～6月1日（金）
東京ビッグサイト 東2・3ホール ブース番号 SG-86

株式会社 明電舎　〒141-6029 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower　http://www.meidensha.co.jp　お問い合わせ先 スマートグリッドプロジェクト　TEL（03）6420-7212